令和８年度　　教　育　計　画 四国中央市立上分小学校						学校番号　４	
校長名	友安　敏博	学級数	８ （２）	児童数	１０１	教職員数	１３

学校の教育目標

心豊かに　たくましく生きる　上分の子を育てる

～いのち・ゆめ・ちえ・心と力～

学校像	児童像	教師像
・笑顔いっぱいの温かい学校 ・わくわくする楽しい学校 ・家庭・地域と共に歩む学校	えがお いきいき かがやく子	・人間性豊かな教師 ・自ら学び、信頼される教師 ・協働する教師

いのち

○基本的な生活習慣の確立（「あ・は・は」の定着）
○特別支援教育の一層の充実（全学級で）
○自ら考え、行動する力の育成（地域と連携した防災・減災学習）

ゆめ

○自分らしさを発揮して取り組む学習活動（とどろき発表・文集とどろき）
○地域に根差した豊かな体験活動（学校支援活動）
○自らの課題を追究する総合的な学習の時間「とどろき」

ちえ

○学習習慣、学習規律の確立
○基礎・基本の定着と学力向上（授業のユニバーサルデザイン化）
○１人１台端末の活用（ＧＩＧＡスクール構想）

心と力

○自尊感情の醸成
○心の通う温かい集団づくり（なかよし班活動・すばらしい友達の紹介）
○個に応じた体力つくりと体育活動の充実

えがお　かがやく　いきいき

学　校

コミュニティ・スクール

○学校運営協議会の参画による学校運営
○評価を生かしたマネジメントサイクル
○地域コーディネーターと連携した学校支援活動
○児童の健全育成

家　庭

○早寝、早起き、朝ご飯
○家庭学習
○読書
○デジタル・シティズンシップ
○ＰＴＡ活動

地　域

○体験学習の充実
○通学路の安全確保と見守り活動
○地域防災活動との連携
○地域行事を通じた交流

重点目標	1　社会総がかりで取り組む教育の推進 ⑴　地域の教育力を生かした教育課程を編成し、地域の持つ良さを生かした教育活動を推進する。 ⑵　地域の人材を活かした教育活動を進めることで、地域に活力を与えるとともに、教職員の負担軽減を図る。 2　安全・安心な学校づくり ⑴　自他の生命を守り、自ら考えて行動できるように、家庭・地域と連携した防災・減災教育を推進する。 ⑵　学校安全に関する実践的な研修や訓練を行うほか、施設・設備の点検・整備に努め、安全・安心な教育環境を整える。 3　確かな学力を基盤とした未来を拓く力の育成 ⑴　授業のユニバーサルデザイン化を基本としながらＩＣＴを活用し、個別最適化された学びや協働的な学びが実現できるように指導方法の工夫、改善に努め、学力向上を目指す。 ⑵　家庭と連携しながら、一人一人の学習状況を的確に把握し、個の指導に生かすとともに主体的・対話的で深い学びが実現するよう授業改善に努める。 ⑶　特別な支援や教育的配慮が必要な児童の実態を把握し、合理的配慮を確実に行うために具体的な支援・指導計画を立てるとともに、校内体制を整えて組織的に指導を進める。 4　豊かな心、望ましい生活習慣、健やかな体を育てる教育の推進 ⑴　自尊感情を高める取組や仲間づくりを通して、同和問題をはじめとする様々な人権問題解決への意欲や実践力を育てる。 ⑵　道徳の時間や様々な体験活動を通して、他人を思いやる心や感動する心、正義感や社会貢献の精神などの豊かな人間性を養う。 ⑶　運動の日常化を図って体力を高めるとともに、感染症予防や望ましい食習慣など、健康を守る生活習慣を身に付けさせる。 5　教職員の資質・能力の向上 ⑴　１人１台端末時代に必要な能力を身に付けるための研修を充実させる。（ＧＩＧＡスクール構想、アナログとデジタルのベストミックス） ⑵　コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、学校支援活動を充実させるとともに、働き方改革についての理解促進を図る。
管理運営	1　人的管理 ⑴　教育公務員としての使命を自覚し、厳正な服務の遵守と心身の健康管理に努める。 ⑵　目標チャレンジ制度を有効に活用し、教職員の資質能力の向上に努める。 ⑶　コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、学校支援活動を充実させる。 2　物的管理 ⑴　安全点検の適切な実施により児童の事故防止に努める。 ⑵　施設・設備等の教育環境の計画的な整備や活用に努める。 ⑶　危険物の管理・保管を厳正に行い安全に努める。 3　事務管理 ⑴　校務支援システムの効果的運用により業務負担の軽減を図る。 ⑵　共同事務室との連携の強化による適正かつ効率的な事務管理に努める。 ⑶　複数の教職員により確認を行うなど厳正な会計処理に努める。
本校教育の特色	本校の校区は、古くから交通の要所として発展してきた地域である。住民は地域に誇りを持っており、教育に熱心である。伝統のある全校文集「とどろき」や読み聞かせサークル「ふきのとう」の活動があり、伝統や地域の力が随所に受け継がれてきている。学校支援ボランティア「とどろき応援団」の活動も盛んである。今後も、地域に働き掛け、地域と共にある学校を目指す。